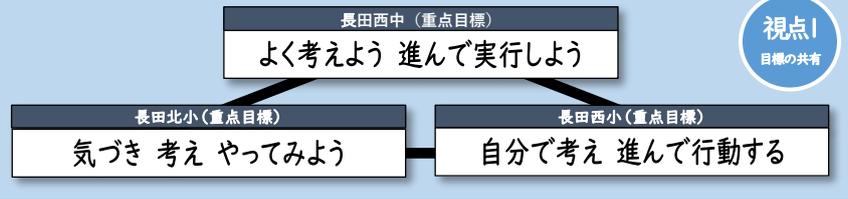


子どもの様子や実態

- やる事が明確だと一生懸命取り組む。
- 自由に発言できる雰囲気がある。
- 与えられた仕事を確実に行う。
- クロムブックを活用できるようになった。
- 落ち着いて集団行動をすることができる。
- 自分で考え 判断できる主体性と自己調整力を育てていきたい。
- 「なぜ、どうして、どうすれば」と課題意識をもてるようにさせたい。
- 他と協働しながら課題を解決していける力を高めていきたい。
- 簡単にあきらめしないで、粘り強く取り組めるたくましさを身に付けたい。
- ルールやマナーを守ると共に、多様性を認め、人間関係を円滑にするスキルを身に付けさせたい。

長田西中グループの目指す子どもの姿(学校教育目標)

自分を高め 共に生きる



生活部	学習部	特別活動部
<p>よりよい人間関係づくり</p> <p>○コミュニケーション能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ソーシャルスキルトレーニングの実践 ②情報モラル教育の実践(ネットコミュニケーションスキルの育成) ③家庭と連携したメディアコントロール力の育成 <p>軸1 視点2 系統性</p>	<p>わかりやすい授業づくり</p> <p>○子どもの学びを支える授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学習課題を示す・自己決定する場面をつくる ②思考の整理や共有のためのICTの活用 ③学習用語、既習事項の使用 <p>視点2 系統性</p>	<p>あいさつあふれる学校づくり</p> <p>○あいさつの日常化</p> <ul style="list-style-type: none"> ①めざす姿「自分から」あいさつの実践 ②小小、小中の直接・間接(クラスルームなどの活用)交流 ③毎月のあいさつ運動の日の継続 <p>軸1 視点3 協働・交流</p>
<p>「おさだ学」 地域素材や人材を活かして</p> <p>○おさだ地区を素材とした探究活動を推進し、地域を知り、地域を愛し、地域に貢献できるような児童生徒の育成(社会参画意識)</p> <p>○おさだ地区のよさや課題を整理し、よりよいおさだ地域の実現に向けての解決策を追究する児童生徒の育成(問題解決力)</p> <p>視点4 地域連携</p>		

安心・安全な学校づくり

- 互いの人権を尊重した教育を推進する。(友達を呼び捨てにせず「~さん」づけで呼び合う)
- いじめは絶対に許さない。(いじめの早期発見・個に寄り添った支援)
- たくましさの育成を図る。(自己肯定感・自己有用感を高める。)
- 特別支援教育の充実に努める。(一人一人の特性に応じた支援)
- OCSの機能を生かし、地域や学校応援団との連携を図る。(防災・防犯・交通安全等)

視点4 地域連携